

緊急赤潮情報R8-2

令和8年5月26日

大分県農林水産研究指導センター
水産研究部北部水産グループ

別府湾豊岡漁港で有害赤潮プランクトンのヘテロシグマ・アカシオが警戒密度を超えて確認されています。

以下の点を参考にして漁業被害の未然防止に努めて下さい。

**本種の注意密度は、5,000細胞/ml、
警戒密度は、50,000細胞/mlです。**

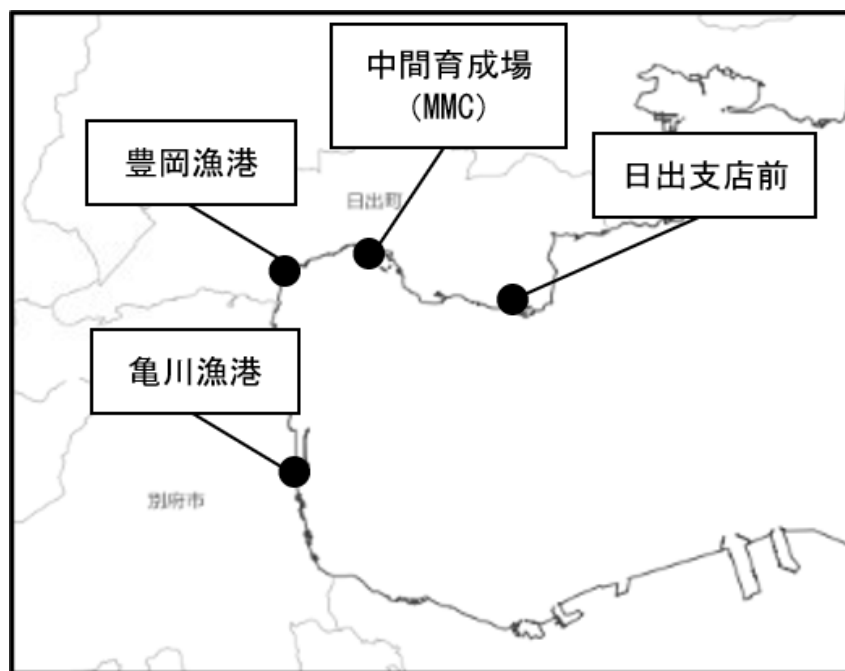
(ヘテロシグマ・アカシオの留意点)

- ① このプランクトンは、上下移動を繰り返し、日中は表層に夜間は底層に滞留します。水色や漁模様の急変など、海域監視の強化に努めて下さい。
- ② 特に、漁港内では高密度になる恐れがあります。漁港内での蓄養等は避けて活けメ出荷等の対策を講じて下さい。
- ③ 赤潮の発生や漁模様の変化などが確認された場合は、北部水産グループ、最寄りの県振興局水産班までご連絡下さい。

表1 赤潮プランクトン検鏡結果

| 調査 月日 | 調査 場所 | 調査 時間 | 採水層 (m) | 水温 (°C) | 塩分 (PSU) | ヘテロシグマ・アカシオ (細胞/ml) |
|----------|----------|----------|------------|------------|-------------|------------------------|
| 5月26日 | 亀川漁港 | 8:40 | 0 | 22.7 | - | 310 |
| | 豊岡漁港 | 8:55 | 0 | 23.4 | - | 145,000 |
| | 日出支店前 | 9:40 | 0 | 22.8 | - | 90 |

採水:大分県東部振興局農山漁村振興部水産班 検鏡:北部水産グループ



海洋状況表示システムを加工して作成